

◆ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

本学では、卒業に必要な単位を修得し、次に掲げる「学習の到達目標」に達した学生に短期大学士の学位を授与している。

1. 知識と理解

- (1) 国や地域の文化を理解し、人間について、かつ社会及び環境と自然について知識と理解を有している。
- (2) 職業人として必要な専門知識と理解を有している。

2. 技能

- (1) 社会人としてコミュニケーション能力や表現力を身につけ、情報通信技術に関する基本的な知識技能を持ち、モラルに従い活用できる。
- (2) 職業人として必要な専門的な技能と基礎的な技術を有している。

3. 態度と志向性

- (1) 自己を律し、マナーを守り、責任感を持って周りの人と協働することができる。
- (2) 積極的に学ぶ姿勢を持ち、卒業後は、職業人として地域に貢献するという姿勢を有している。

4. 総合的な学習経験と創造的思考力

- (1) これまで獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、創造的に考え、課題の解決のために協働できる。

人間生活学科

生活する上で必要な専門知識や技能を身につけ、所定の単位を修得した学生に「短期大学士（生活学）」を授与する。

1. 知識と理解

- (1) 人間生活に関わる基本的な知識を修得している。
- (2) 生活する上で必要な社会常識を理解している。
- (3) 人とのコミュニケーションに関わる知識を修得している。

<医療事務ビジネスコース>

- (1) 医療保険制度や関係諸法、医師事務作業補助、診療情報管理についての基本的な知識を修得している。
- (2) ビジネス業務、業務処理、ICT（情報通信技術）に関する基本的な知識を修得している。

<人間心理コース>

- (1) 心理学の諸領域に関する基本的な知識を修得している。
- (2) 人間関係や対人援助に関する基本的な知識を修得している。

2. 技能

- (1) 生活する上で必要なコミュニケーション技能を身につけている。
- (2) 情報処理に関する基本的な技能を身につけている。
- (3) プレゼンテーションに関する基本的な技能を身につけている。

<医療事務ビジネスコース>

- (1) 医療保険制度や関係諸法、医師事務作業補助、診療情報管理の知識を応用する基本的な技能を身につけている。
- (2) ビジネス実務マナー、サービス接遇、コミュニケーション、プレゼンテーション、情報処理に関する基本的な技能を身につけている。

<人間心理コース>

- (1) 自分自身や他者の心理や行動について理解する視点を身につけている。
- (2) 人の話を傾聴し、共感的に応答する技能を身につけている。

3. 態度と志向性

- (1) 高い教養を学修し、地域社会で主体的に活動できる力を身につけている。
- (2) 専門知識や技能を用いて社会に貢献できる。
- (3) 社会人として必要な自己管理能力、協調性、高い倫理観、規律性を身につけている。

<医療事務ビジネスコース>

- (1) 学修を通して、地域社会に貢献する姿勢を身につけている。
- (2) 論理的に物事を考え、積極的に問題解決に向かう姿勢を身につけている。

<人間心理コース>

- (1) 人のことばに真摯に耳を傾け、人の気持ちを理解し、人に誠実に向き合う態度を身につけている。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

- (1) これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用できる。
- (2) 獲得した学習成果を活用し、自ら問題を発見し、解決する能力を持っている。
- (3) 獲得した学習成果を活用し、社会で求められるコミュニケーション能力や、プレゼンテーション能力を持っている。

食物栄養学科

食に関する専門知識と幅広い教養を身につけ、所定の単位を修得した学生に「短期大学士（食物学）」を授与する。

1. 知識と理解

- (1) 食に関する基本的な知識および幅広い応用力やグローバルかつ地域に根差した視点から捉える必要性を理解している。

<栄養管理コース>

- (1) 栄養士として必要な専門知識を身につけ、栄養の管理・指導ができる知識を身につけている。
- (2) 栄養素の代謝と生理的意義および各種疾患における基本的な食事療法を理解している。

<栄養調理コース>

- (1) 調理師として必要な専門知識と食品の安全性と衛生管理について理解している。
- (2) 厨房の設備機器類について理解している。

2. 技能

- (1) 数量的に考える能力や情報処理の基本的な技術および食に関する基本的な技術・技能を身につけている。

<栄養管理コース>

- (1) 栄養指導の基本の修得と給食業務において安全で安心な食事を提供する技能を身につけている。
- (2) 食事計画など給食サービス提供に関する技術と調理技術を修得している。

<栄養調理コース>

- (1) 基礎的な調理法を習得し、安全で安心な料理を提供する技能を身につけている。
- (2) 調理施設の衛生管理に関する技能を修得している。

3. 態度と志向性

- (1) 社会人としての教養とマナー、職業人としての社会的責任と倫理観および常に学ぶ姿勢を心がけている。

<栄養管理コース>

- (1) チームワークを大事にする態度を有している。
- (2) 対象者に応じた食事計画や栄養指導を心がけている。

<栄養調理コース>

- (1) おもてなしの態度と自由な発想の調理法ができるよう心がけている。
- (2) 提供された食材を見て、自由な発想で発展的な調理法ができるように考えている。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

- (1) 現場で専門性を活かすと同時に幅広い視点から行動する意欲を持っている。

<栄養管理コース>

- (1) 栄養士として課題に対して柔軟に対応できる思考力を培っている。
- (2) 他職種と協働して、臨機応変に行動ができる。

<栄養調理コース>

- (1) 調理師として食文化の継承を担い、おもてなしの心でサービスをすることができる。
- (2) 自分の役割を自覚し、協調しながら責任を果たすことができる。

臨床検査学科

臨床検査の知識と技術を身につけ、所定の単位を修得した学生に「短期大学士（保健衛生学）」を授与する。

1. 知識と理解

- (1) 臨床検査技師に必要な教養と、専門分野を理解するために必要な科学的基礎知識を身につけている。
- (2) 基本的な臨床検査法の知識を身につけ、検査機器の測定原理および操作法について理解している。
- (3) 臨床検査技師に必要な医学的知識を身につけ、臨床検査データの重要性を理解している。

2. 技能

- (1) 検査機器の操作マニュアルに従って、正しく操作することができる。
- (2) 検査マニュアルに従って正確に検査を行い、正しい結果を出すことができる。

3. 態度と志向性

- (1) 臨床検査技師としての将来の方向性を認識し、目標実現のために必要な学習をすることができる。
- (2) グループ学習の場で自分の役割を認識し、チームで協力して結果を導くことができる。
- (3) 医療人になることの意識を持ち、人のために役立つ行動ができる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

- (1) 習得した知識を総合的に活用したプレゼンテーション能力を持つ。
- (2) 自らの意見を第三者に正確に伝えるコミュニケーション能力を持つ。
- (3) 習得した知識・技能を用いて、問題解決に向けた創造的思考をすることができる。